

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：川崎 茂信

事業名 一般国道212号 日田拡幅	事業区分 一般国道	事業主体 大分県
起終点 自：大分県日田市大字三和 至：大分県日田市大字渡里		延長 2.85km
事業概要 当道路は、地域高規格道路中津日田道路「日田山国道路」（延長約8.5km）の（仮）三和ICへのアクセス道路であり、日田市と中津市とのアクセス改善による産業、観光等の支援をするとともに、安全で円滑な交通の確保を目的とした現道拡幅事業である。		
H23年度事業化	S39年度都市計画決定 H24年度都市計画変更	H25年度用地着手 H27年度工事着手
全体事業費	約59億円	事業進捗率：24% 供用済延長：0km
計画交通量 15,700～26,300台/日		
費用対効果分析結果 B/C (事業全体) 1.9 (残事業) 3.2	総費用 (残事業/事業全体) 33/57億円 (事業費：30/54億円 維持管理費：3.3/3.3億円)	総便益 (残事業/事業全体) 108/108億円 (走行時間短縮便益：89/89億円 走行経費減少便益：18/18億円 交通事故減少便益：1.1/1.1億円)
基準年 平成27年		
感度分析の結果 【事業全体】交通量変動：B/C=1.3～3.6（交通量 ±10%） 事業費変動：B/C=1.8～2.0（事業費 ±10%） 事業期間変動：B/C=1.8～2.0（事業期間 ±20%）		
【残事業】B/C=2.3～6.2（交通量 ±10%） B/C=3.0～3.6（事業費 ±10%） B/C=3.1～3.4（事業期間 ±20%）		
事業の効果等 ・日田市街地の交通混雑の緩和 ・日田市街地と中津市とのアクセス改善による産業、観光等の支援 ・歩行・自転車空間の確保による交通安全性の向上		
関係する地方公共団体等の意見 大分県日田市、中津市、熊本県阿蘇市、小国町、南小国町長や市・町議会議員及び商工会議所で構成する一般国道212号改修促進期成会（会長：日田市長）による要望活動が行われている。		
事業評価監視委員会の意見 審議の結果、事業継続。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 -		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成25年度から用地買収に着手している。平成26年度末時点で、事業進捗率は約24%（事業費ベース）、用地補償進捗率は約37%（面積ベース）となっている。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 市街地部の事業のため、補償物件が多いが、地元や関係機関と協力しながら、用地買収を積極的に進め、早期供用に努める。		
施設の構造や工法の変更等 構造・工法変更はないが、現地の状況変化を確認しながら積極的にコスト削減を図っていく。		
対応方針 事業継続		
対応方針決定の理由 ・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。		

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用と総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。